

小樽・中国文化交流展覧会

中国現代アートの巨匠

辺平山 作品展



■期日／2017年12月23日(土)・24日(日) 10:00～17:30

■会場／小樽運河プラザ 三番庫ギャラリー 小樽市色内2-1-20 ☎0134-64-1672

■主催／雪芸術文化株式会社・標準健康科学技術株式会社
(連絡先:080-4049-0528 陳麗華)

■後援／北海道日中友好協会、中華人民共和国駐札幌領事館、北海道中国会、NPO法人小樽民家再生プロジェクト、
(株)石井印刷、(株)補償セミナー、(株)サニーホームワークス、(株)啓成ホーム

入場
無料

辺平山 (べんぴんさん) プロフィール

1958年北京生まれ。画家。

18歳北京の故宮に入り、古い絵の模写に始まり、中国の唐代、宋代の芸術を学ぶ。その後、榮宝齋の出版社に勤務し、芸術関連書籍の編集は百冊を超え、中国全国優秀編集一等賞受賞。

20世紀80年代、中国絵画の管理環境が混乱していたことを憂い、同志を募って「新文人画」の活動をおこし、改善されたことを確認し、自らの研究および創作活動に没頭。

20年近く故字と絵画を深く研究し、また同時に広い範囲で各文代に関わり創作創新、多彩な媒体で表現し、国画、油絵、書道、石像、設計、陶器、影像を創作。

辺平山は「新文人画」の水墨画家にとどまらない現代の芸術家。

今まで絶対同じ芸術作品を作らないことを原則とし、作品は材料あるいは形式にこだわることもない。

彼の作品を見ると特別な「品」があり、品格は言葉、材料、画の書き方には関係なく、伝統的手法に尊重の心を持ち、本当の芸術を深く研究する芸術家。芸術作品を通して彼の思想に思いをいたしていただくことを願うものである。

